

# 東電・福島原発事故から15年



## とめよう原発3.7全国集会—持続可能で平和な社会を—

### ◆オープニングライブ

李政美さん .....12:30 ~

### ◆メインステージ .....13:00 ~

特別発言 原発ゼロ・再エネ100の会

メインスピーチ 長谷川公一さん (盛岡大学学長)

フクシマの現状と課題 武藤類子さん

(原発事故被害者団体連絡会共同代表)

リレースピーチ

(柏崎刈羽原発再稼働反対・津島原発訴訟・福島県民集会実行委員会・

フクシマ連帯キャラバン・311 こども甲状腺がん裁判・海外から)

### ◆パレード出発 .....14:30 ~



脱原発やエネルギー問題に関するテーマ別の報告ミニステージや、関連テーマの出店ブースが、ケヤキ並木に多数並びます。ぜひお立ち寄りください。

キッチンカーの出店もあります



マイ箸、マイ食器のご持参歓迎！  
環境配慮へのご協力をお願いいたします

## 「フクシマを忘れない」

—その思いを胸に、脱原発の運動をさらに広げていきたいと考えています。

みなさまの参加賛同とご支援を心よりお願いいたします。



### <振込先>

郵便振替口座：00100-8-663541

加入者名：フォーラム平和・人権・環境

\*通信欄に【3.7脱原発全国集会】とご明記ください。

個人賛同：一口1,000円から 団体賛同：一口3,000円から  
(※いずれも複数口のご協力を歓迎します)

2026年3月、「東京電力福島第一原発事故」から15年を迎えます。あの事故は、原発の危険性を明らかにし、福島の人びとの生活を根底から揺るがす深刻な被害をもたらしました。しかし、いまだに5万人以上が避難生活を余儀なくされ、震災関連死は2,300人以上にのぼります。この事実を前に、いったい誰が「原発は安全」と言えるのでしょうか。

3月7日(土)に、「フクシマ原発事故から15年とめよう原発3.7全国集会」を開催します。テーマは、「事故は終わっていない」「地震大国に原発はいらない」「原発ごみ問題を問う」「エネルギー政策を問う」の4本柱です。政府が「原発の積極活用」へと舵を切った今だからこそ、私たちは声をあげ続けなければなりません。

この集会の成功には、みなさまのご支援が不可欠です。会場設営費や広報活動費など、多くの費用が必要となります。集会の主旨に賛同し、脱原発をともに訴えてくださるみなさまに、賛同のご協力をお願いいたします。

### 3.7 脱原発全国集会実行委員会 運営グラウンドルール

- 反核・脱原発で一致するすべての人々に開かれたものとし、様々な立場の人が協働できる運動とします。
- この運動は、非暴力に徹し、命の尊厳を守ることを基本とします。

### 3.7脱原発全国集会実行委員会

\*さようなら原発1000万人アクション実行委員会 \*原発をなくす全国連絡会 \*脱原発福島ネットワーク  
\*これ以上海を汚すな！市民会議 \*福島県平和フォーラム \*反原発運動全国連絡会  
\*原発事故被害者団体連絡会 \*脱原発をめざす首長会議 \*ふくしま復興共同センター

事務局：さようなら原発1000万人アクション実行委員会 /03-5289-8224

集会情報はこちら▶

